



2017年教育地域科学 第3問

3 四面体OABCにおいて、 \vec{OA} , \vec{OB} , \vec{OC} をそれぞれ \vec{a} , \vec{b} , \vec{c} と表す。 $0 < s < 1$, $0 < t < 1$ を満たす実数 s , t に対して、線分ABを $t:(1-t)$ に内分する点をD, 線分CDを $s:(1-s)$ に内分する点をE, 線分OEを $t:(1-t)$ に内分する点をFとする。このとき、以下の問いに答えよ。

- (1) \vec{OF} を s , t , \vec{a} , \vec{b} , \vec{c} を用いて表せ。
- (2) 直線AFが三角形OBCと交わる点をGとするとき、 $\frac{AF}{AG}$ の値を求めよ。
- (3) 直線AFが三角形OBCの重心を通るとき、 s , t の値を求めよ。
- (4) $|\vec{a}| = 1$, $|\vec{c}| = \sqrt{2}$, $\vec{a} \cdot \vec{b} = \vec{b} \cdot \vec{c} = \vec{c} \cdot \vec{a} = \frac{1}{4}$ とする。直線BFが3点O, A, Cを通る平面と垂直であるとき、 s , t の値を求めよ。